

## 日程(敬称略)

(2006年9月25日)

		10月2日	10月3日	10月4日	10月5日	10月6日	定員
午前 9:20-12:30	講義	開会式 鈴木和男 (バイオイメージング学会長) 守谷哲郎, 加藤薰(産総研)	蛍光色素, デジタル画像処理 (蛍光色素, Q-dot(基礎), CCD カメラ, 画像処理) 大原智・阿尻雅文(東北大) 曾我公平(東京理科大) 永田貴裕(同仁化学) 丸野正(浜松ホトニクス) 小島清嗣(オリンパス)	Ca 計測, 脳スライス観察 (高速共焦点 Caイメージ ング, 2光子顕微鏡, 脳ス ライスイメージング) 岡部繁男(東京医歯大) 櫻井孝司(浜松医大) 蛭川英夫(横河電機) 中田竜男(オリンパス)	1分子イメージング, 蛍 光観察の纏め (全反射顕微鏡, 1分子観察, 細胞の蛍光観察(纏め)) 船津高志(東京大) 高松哲郎(京都府立医大) 大橋祥高(ニコン)	スペクトル観察の展開 (スペクトル共焦点, GFP と FRET, FCS と FCCS, Q-dot(応用)) 永井健治(北大) 金城政孝(北大) 山本健二(国際医療セ) [寺川進(浜松医大)] 長谷川茂(ニコン)	最大60名 程度 聴講のみ (1万円)
		光学顕微鏡の基礎技術1 (イメージングの世界. 顕微鏡光学系の基礎) 石館文善(ツアイス) 阿部勝行(オリンパス)					
昼食		新製品・技術情報セミナー(20分程度), [製品の宣伝]					閉会式 山本健二(国医セ) 岡本治正, 加藤薰(産総研)
		昼休み(30-40分)	聴講のみの方 実習受講者	顕微鏡等の装置見学(20-30分) 昼休み	(4グループに別れ, 4日でローテーションします) (30-40分)		
午後 13:30-18:30	講義	光学顕微鏡の基礎技術2 (蛍光, 共焦点, 微分干渉, 位相差) 櫻井孝司(浜松医大) 矢口 晶(ツアイス) 松為久美子(ニコン) 加藤 薫(産総研)	I . GFP による細胞イメージング1 (LSM510META, Cell Observer) 蛍光顕微鏡システム, スペクトル共焦点顕微鏡, FRAP, スペクトルイメージング, タイムラプス法	III. カルシウムイメージング(CSU22, DSU他) リアルタイム共焦点法, TIRF 顕微鏡, カルシ ウム感受性蛋白(カメレオン)による分子内 FRET 観察など,	IV . 脳スライスイメージング(FV1000) 2光子顕微鏡法, マウス脳スライスのシナプ ス観察, 脳(マウス)の GFP イメージング, 実体顕微鏡でのシナプス観察(線虫)	I ~ IV をローテーションします.	講義 + 実 習 32名 (5万5 千円)
		基礎実習 ケーラー照明, 位相差, 微分干渉, 落斜蛍光の 調整法	II . GFP による細胞イメージング2(C1si, TIRF) スペクトル共焦点顕微鏡, FRAP, スペクトルアン ミキシング, タイムラプス法, 全反射(TIRF)顕微鏡, スペックルイメージング, 1分子イメージング				
					懇親会		

[]の講師の先生は, ビデオ講演を打診中